

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	当院における複雑性虫垂炎に対する術式選択と治療成績の検討
研究責任者	胃・食道外科 小野山温那
研究機関名	日本赤十字社医療センター 胃・食道外科 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：小野山温那 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604
研究目的と意義	複雑性虫垂炎の緊急手術では、周囲臓器の損傷や回盲部切除などの拡大手術が必要となったり、術後合併症が多くなることから、近年では待機的虫垂切除術が行われるようになってきています。そこで、これまでの当院での複雑性虫垂炎に対する手術成績から、どのようなタイミングで手術をすればよいのかを検討することを目的に本研究を行う予定です。
研究方法	2019年1月から2020年12月までに急性虫垂炎と診断し、当院で手術を行った133名の患者さんのうち、複雑性虫垂炎と診断した66名の患者さんを対象に、緊急手術群と待機的手術群で、患者背景の特徴と、手術成績(手術時間、合併症、術後在院期間)を比較検討する予定です。複雑性虫垂炎の診断は、病理診断で壊疽性、穿孔性、膿瘍形成性虫垂炎と診断されたか、CT画像にて、虫垂周囲の腹水や高度な回盲部周囲炎を認めた場合とし、糞石の有無は問わないものとします。汎発性腹膜炎症例、妊娠症例は除外します。統計処理はSPSSを用い、解析方法はカイ2乗検定ないしMann-Whitney U検定を使用し、2群間の違いを分析します。本研究は学会、論文などで公表される可能性があります。なお、個人が特定されることはなく、研究に参加を希望されない場合に診療に不利益はありません。もし研究への参加を希望されない場合は以下までご連絡ください。
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター 胃・食道外科 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：小野山温那 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604